

濱田彦藏 （ひらた） 貿易商。天保八年八月二十一日播磨國生れ、明治二十
 十年十一月十一日歿（八三七一九七）。幼名彦太郎。異稱アメリカ彦藏、
 ジョセフ・ビコ（Joseph Heco）、播州彦藏。嘉永二年遠州灘で遭難し
 て漂流、アメリカ船に救助せられ渡米。安政五年歸化して翌年歸國。
 幕末外交界で通譯として活躍し、間もなく貿易を営む。慶應元年横濱
 に英字紙を抄譯した『海外新聞』を發刊。うち大藏省の出仕、國を銀
 行條例の編纂に當る。

著書『（漂流）開國之滴・上』（ジョセフ・ビコ名、鶴洲散士補譯、明治）一
 十六年十一月九日博識社）、『開國アメリカ彦藏自敘傳』（上）（藤島長敏
 譯・高市慶雄校訂並に解説、明治文化研究會編、昭和七年十月十日ぐ
 らりあそび社）等。

文献、（二）反長半著『新聞のジョセフ・彦藏の生涯』（昭和二十四年九
 月二十日刀江書院）、近藤晴嘉著『ジョセフ・ビコ』（昭和二十八年
 十一月二十五日吉川弘文館『人物叢書』）、中川努著『日米米人第一
 号』（昭和二十九年十一月五日筑摩書房『グリーンベルト・シリ
 ーブル』）等。

